

めぐみイエス・キリスト教会

2021年2月28日(日)第四主日礼拝
週報「通算第546号」



2021年標題聖句

ヨハネの福音書20章21節～22節

《イエスは再び彼らに言われた。「平安があなたがたにあるように。父が私を遣わされように、私もあなたがたを遣わします。」こう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。》

第一礼拝(教会にて) 毎週日曜日 午前10時～11時

第二礼拝※中止

聖書の学びと祈り会 毎週水曜日 午後6時～(各家庭にて)

牧師 鈴木 竜 実
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◎礼拝プログラム

【前奏祈祷】

【賛美Ⅰ】 新聖歌467「世の終わりのラッパ」 p. 752

【交読文】 No.4 詩篇第18篇 p. 881

【賛美Ⅱ】 新聖歌364「わが主イエスよ」 p. 584

【使徒信条】 【主の祈り】 【先週説教】

【賛美Ⅲ】 オリジナル賛美20「キリスト讃歌」

【聖書朗読】 使徒の働き8章17節～25節

【礼拝説教】 《魔術師シモンとシモン・ペテロ》

【聖餐式】

【賛美Ⅳ】 新聖歌165「栄光イエスにあれ」 p. 235

【平和祈り】

【頌 栄】 新聖歌63 「父・御子・御霊の」 p. 85

【祝祷後奏】

◎本日の聖書箇所 【使徒の働き8章17節～25節】

8:17 そこで二人が彼らの上に手を置くと、彼らは聖霊を受けた。

8:18 シモンは、使徒たちが手を置くことで御霊が与えられるのを見て、使徒たちのところに金を持って来て、

8:19 「私が手を置く者がだれでも聖霊を受けられるように、その権威を私にも下さい」と言った。

8:20 しかし、ペテロは彼に言った。「おまえの金は、おまえと共に滅びるがよい。おまえが金で神の賜物を手に入れようと思っているからだ。

8:21 おまえは、このことに何の関係もないし、あずかることもできない。おまえの心が神の前に正しくないからだ。

8:22 だから、この悪事を悔い改めて、主に祈れ。もしかしたら、心に抱いた思いが赦されるかもしれない。

8:23 おまえが苦い悪意と、不義の束縛の中にいることが、私には見えるのだ。」

8:24 シモンは答えた。「あなたがたが言ったことが何一つ私の身に起こらないように、私のために主に祈って下さい。」

8:25 こうして、使徒たちは証しをし、主の言葉を語った後、エルサレムに戻って行った。彼らはサマリア人の多くの村で福音を宣べ伝えた。

●ポイント1. 魔術師シモンとは？

※使徒の働き8章9節～11節「『大能』と呼ばれた男」 (新約p.248下段)

8:9 ところで、以前からその町にはシモンという名の人があった。彼は魔術を行ってサマリアの人々を驚かせ、自分は偉大な者だと話していた。

8:10 小さい者から大きい者まで、すべての人々が彼に関心を抱き、「この人こそ、『大能』と呼ばれる、神の力だ」と言っていた。

8:11 人々が彼に関心を抱いていたのは、長い間その魔術に驚かされていたからであった。

●ポイント2. ペテロとは？

※マタイの福音書16章15節～19節「ピリポ・カイサリアにて」(新約p.33下)

16:15 イエスは彼らに言われた。「あなたがたは、私をだれだと言いますか。」

16:16 シモン・ペテロが答えた。「あなたは生ける神の子キリストです。」

16:17 すると、イエスは彼に答えられた。「バルヨナ・シモン、あなたは幸いです。このことをあなたに明らかにしたのは血肉ではなく、天におられる私の父です。」

16:18 そこで、私もあなたに言います。あなたはペテロです。私はこの岩の上に、私の教会を建てます。よみの門もそれに打ち勝つことはできません。

16:19 私はあなたに天の御国の鍵を与えます。あなたが地上でつなぐことは天においてもつなわれ、あなたが地上で解くことは天においても解かれます。」

●ポイント3. 魔術師シモンの失敗とペテロの失敗

※使徒の働き5章1節～10節「アナニアとサツピラ」(新約p.240下段左側)

◎先週のメッセージの概要【魔術師シモン】

《エルサレム教会の七人の執事の一人ピリポは、サウロによる迫害を逃れ、伝道者として、かつての北王国イスラエルの首都サマリアの町に遣わされて行きました。そこでピリポは、聖霊によって多くの癒やしと悪霊追い出しを行ない、サマリアの町の人々は喜びに満たされたと言うのです。

ところで、この町には、以前から「シモン」と言う魔術師が住んでいました。彼の魔術は、大人から子どもまで、とりこにするもので、サマリアの町のすべての人々が彼に関心を抱き、「この人こそ、『大能』と呼ばれる、神の力だ」と言っていたのです。その影響力は、すごいものでした。

モーセがエジプトのパロの前に立った時、しるしとして奇跡を行なったことがありました。驚くことに、パロの呪法師も秘術を持って、三つ目の奇跡まで、同じ事をやってのけたのです。ここから、悪魔も同じようにある程度の奇跡や不思議が出来ることが分かります。しかしもちろん偽物です。

さて、ピリポは神の国と主の御名について宣べ伝えました。人々は信じ、男も女もバプテスマを受けたのです。そして何と魔術師シモンも信じてバプテスマを受けたと言うのです。この知らせがエルサレム教会に、もたらされました。そして、柱として用いられているペテロとヨハネをサマリアに遣わしたのです。さらに驚くべきことに、サマリアの町の人々は主イエスの名によるバプテスマを受けただけであって、聖霊はまだ彼らに降ってはいなかったのです。ここから二つのメッセージがあります。それは、救いのバプテスマの他に、聖霊のバプテスマがあるということです。つまり二段階あるのです。また、聖霊は力や能力ではありません。創造主なる神様の第三位格のお方であり、人格を持っておられる神様なのです。

それでは、なぜピリポがバプテスマを授けた時には、人々に聖霊が降らなかったのでしょうか。それは、教会には神様が定める秩序があるという事です。パウロはこう教えています。『神は教会の中に、第一に使徒たち、第二に預言者たち、第三に教師たちを備えて下さいました。』と。》

◎お知らせ

※次回礼拝は2021年3月7日(日)教会において行ないます。聖書勉強会と祈り会は、3月3日(水)各家庭において行ないます。